

トンネル・ライブラリー第 34 号 講習会
「都市における近接トンネル—設計・施工法に関する検討—」
【九州会場】

トンネル工学委員会技術小委員会では、「都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会」（部会長 田嶋仁志）を設置し、都市内トンネル施工において主に、シールドトンネル、特殊トンネルの近接施工について、これらの事例を収集、整理、分析することにより、今後の近接施工工事に対して技術的な情報提供、近接協議における有益な情報提供を行うことを目的として、その成果を取りまとめました。

シールド工法については、併設シールド、切開き、切掘り工事等によるシールド同士の接合など近接離隔が小さい事例が増加しており、特殊トンネルでも、アンダーパス工事において縦断的な有利性から小土被り施工の事例が増加している現状があります。なお、近接した構造物には、既設構造物のみならず、トンネル仮設工事、トンネル切開き工事、トンネル接続工事等同一プロジェクト工事で複数の工種を並行して行う工事の中で先行工事に対する近接工事も含むものとししました。本書はその様な実情に鑑み、近接施工工事について、タイプ別に分類し、近接影響の予測手法、計測手法、低減対策について整理した他、事例を豊富に盛り込んで分かりやすく取りまとめました。

この度、本書の刊行に併せて講習会を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

1. 主 催： 土木学会 トンネル工学委員会
都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会
2. 日 時： 2025 年 5 月 29 日（木） 13：00 ～ 17：25 （受付時間；12:40～16:00）
3. 会 場： J R 九州コンサルタンツ（株）会議室（JR 九州リテール本社ビル内）5 F 大会議室
住所：福岡市博多区博多駅東一丁目 1 番 14 号
4. 定 員： 50 名（先着順）
5. 参加費： テキスト希望者：5,000 円，テキスト不要者：無料
（テキスト希望者：税込価格、参加費にテキスト代含む。）

テキストは「トンネル・ライブラリー第 34 号
都市における近接トンネル—設計・施工法に関する検討—」です。

6. プログラム（予定、発表者等は変更することがあります）

		司会：金子雅（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
13：00～13：05	開会挨拶	田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
13：05～13：25	第Ⅰ編 総論および目次構成	
	1章 序論および目次構成	田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
	2章 近接影響検討	本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）
13：25～14：40	第Ⅱ編 シールドトンネル	
	1章 序論	中川雅由主査（鹿島建設）
	2章 近接施工タイプの分類	中川雅由主査（鹿島建設） 高木勝央（メトロ開発）
	3章 近接影響の予測手法	稲垣祐輔（地域地盤環境研究所）
	4章 近接影響計測手法	高木勝央（メトロ開発）
	5章 近接影響低減対策	松原健太（大林組）
	7章 まとめ	中川雅由主査（鹿島建設）
14：40～14：50	質疑応答	
14：50～15：00	休憩	
15：00～15：55	第Ⅲ編 特殊トンネル	
	1章 序論，2章 近接施工タイプの分類	池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
	3章 近接影響の予測手法，4章 近接影響計測手法	中谷紘也（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
	5章 近接影響低減対策	田中亮介（JR 東日本コンサルタンツ）
	7章 まとめ	池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
15：55～16：05	巻末資料	近藤智人主査（大成建設）
16：05～16：10	休憩	
16：10～17：10	『企画』近接施工事例の紹介	
	「首都高速横浜環状北線馬場出入口シールドトンネルにおける近接施工」	内海和仁（首都高速道路技術センター）
	「阪神高速大和川線シールドトンネルにおける近接施工」	志村敦（阪神高速）
	「秋田駅構内千秋山崎こ道橋新設における近接施工」	山田宣彦（鉄建建設）
	「仙台貨物ターミナル駅移転に伴う函渠新設工事における近接施工」	中村智哉（植村技研工業）
17：10～17：20	質疑応答	
17：20～17：25	閉会挨拶	本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）

8. 申込方法：下記の HP からお申込みください。

<https://committees.jsce.or.jp/tunnel0220/node/13>

※申込ページに記載の注意事項をご覧頂き、参加区分にご注意の上お申し込みをお願いいたします。

9. 申込締切： 【テキスト希望者】 2025 年 5 月 25 日（日）17：00

【テキスト不要者】 2025 年 5 月 27 日（火）14：00

10. その他留意事項（必ずお読みください）：

【当日の受付について】

- ・テキスト希望でお申込み頂いた方には当日、受付にてテキストをお渡しいたします。
- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください。参加券メール等の印刷は不要です。

【講習会内容に対する質問について】

- ・講習会時間内に2回に分けて質疑応答時間を設けています。
- ・時間内に質問できなかった方、後日質問したい方は専用フォームより質問内容を送付ください。専用フォームは申込者宛に開催前までに送付予定です。期限は6月13日(金)までとします。ご所属、お名前をお願いします。回答は全参加者宛に共有いたします。（質問者の氏名等は公表いたしません）

11. 問合せ先：(公社) 土木学会 研究事業課 トンネル工学委員会担当事務局宛

Email：momoi”at”jsce.or.jp ※”at”を@に変更してください